

委員会報告書

委員会名	平成 29 年度 第 4 回 生産技術委員会
開催日時	平成 29 年 11 月 10 日 (金) 14:30~17:30
開催場所	九州大学伊都キャンパス ウエスト 2 号館 543 号室
出席者 (敬称略)	安楽委員長、倉本副委員長、近藤、森口 (山本委員代理)、尾串 (梶目委員、日比委員代理)、三浦、中村 (住廣委員代理)、菅井、大内、田代 (運営幹事)、脇園 (運営幹事) 以上 26 名中 11 名
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員交代 <ul style="list-style-type: none"> ・ 石油資源開発 (株) 兒玉 健介 様 (後任は未定) 2. 幹事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 石油技術協会賞の選考について引き続き検討を行う。 3. 理事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特記事項なし。 4. シンポジウム原稿の査読状況について <ul style="list-style-type: none"> ・ 論説・総説で投稿された 3 件を含み、全 11 件が編集委員会にて受領された。 5. 平成 30 年度春季講演会シンポジウムについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 「IOR/EOR」、「人工採油、坑井刺激」、「生産障害」の 3 つのキーワードをもとに講演題材の調査を行ったところ、4 社・1 大学より 20 件の題材案が提出された。 ・ 九州大学は「IOR/EOR」のテーマで講演可能な題材があると思われるので、今後のアンケートにて回答する。 ・ 各大学からも講演題材を追加調査する。 ・ AI 関連は、平成 29 年度秋季講演会のテーマと重なるため、春季講演会のテーマからは見送る。 ・ 上記キーワードに対して「モニタリング」の観点からも題材を調査する。 ・ 次回委員会までに、各社・各大学にてより精度の高い (8 割方講演可能を目安) 講演題材案を調査する。※題材案は 20 件あるが、各社の講演数 2 件程度と考えると、まだ十分とは言えない。講演数の目標は 9 件以上とする。 6. 次回以降の委員会開催場所について <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 5 回 : 12 月 8 日 (金) 14:30~ 京都大学 ・ 第 6 回 : 1 月 11 日 (木) 15:30~ アブダビ石油開発 (株) ・ 第 7 回 : 3 月 1 日 (木) 15:30~ 石油資源開発 (株) 7. 話題提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学からの研究紹介 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 大橋亮さん「界面活性剤と熱水を用いたオイルサンド層からのビチューメン回収技術に関する研究」 ✓ 植松雅貴さん「熱流束測定による石炭の自然発火性評価技術

	<p>に関する検討」</p> <ul style="list-style-type: none">・ 生産技術委員会による活動紹介<ul style="list-style-type: none">✓ 「我が国の石油・天然ガス開発業界の活動紹介」 安楽委員長、生産技術委員 8 件 <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---